

大阪府立精神医療センター再編整備事業の事業者選定に係る 「対話」の実施結果について

大阪府立病院機構
理事長 高杉 豊

1. 対話の目的

本事業は、行政的医療を中心に、府域における精神医療の中心的な病院としての機能を果たし、精神医療水準の向上に貢献するために再編整備を目指すものであり、入札参加者は本事業に係る発注者の意図やニーズをよりの確に理解することが求められている。

このため、入札参加者間での公平性・透明性の確保に十分留意した上で、病院機構と入札参加を予定する者との意思の疎通を図ることを目的として、入札書類の作成に際し、要求水準との適合を判断するために入札参加を予定する者との対面による対話（以下「対話」という。）を行った。

2. 対話の実施

- (1) 開催日時 : 平成 21 年 7 月 16 日 (木) 10 時～16 時
- (2) 開催場所 : 大阪府立精神医療センター 大会議室

3. 対話の概要

事前に受領した「要求水準確認事項」について、入札参加予定者から確認の趣旨を説明し、これに対して、病院機構より考え方を説明する形式で対話を行った。

対話を通じて、病院機構の意図が十分に伝わっていない点があることが把握でき、入札参加予定者の理解を得るうえで有効であった。その概要は【資料 1】の通りであり、個別要求水準確認事項の結果は【資料 2】の通りである。

また、対話を踏まえて、病院機構の意図をより明確にする趣旨で要求水準書等の修正を行うこととした。その内容は【資料 3】の通りである。

なお、対話の時間が限られたことから、提案を作成する上で生じる疑問等に対応するため改めて質問の受付を行うこととした。

以上